

携

帯電話によるトラブルは年々増加し、また犯罪の手口なども巧妙化し、大人でも判別が難しい場合が出ています。子どもに携帯電話を持たせる場合には、トラブルや犯罪に巻き込まれないよう、家族でルールをきめていくことが大切です。PTA全国協議会では、利用時間や利用内容等についてルールを決める「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」の取組を推進しています。これには、誓約を守れなかった場合は、「スマホ・ケータイを返却する」ということも書かれています。大切なのは家族で携帯電話のルールを話し合えるという状況づくり。一方的な押し付けにならないように、必ず子どもと話し合いながらルールを決めましょう。「約束を守れなかったら、1週間〇〇当番をします」「約束を守れなかったら1週間、携帯電話を没収します」など、あれはダメ、これはダメというルールになりがちですが、「あなたのことがとても心配なのだ」ということを十分に伝えることも、子どもの心の成長のためにも、子どもとの心のためにも必要な要素です。

子どもが被害にあつてからでは間に合いません。子どもが自らルールを守るように、大人が責任をもって見守っていく必要があります。

切取り線

わが家のスマホ・ケータイ「誓約書」

1. 利用時間

- 1日 () 時間まで!
- 夜 () 時を過ぎたら利用しない!
- 食事中、勉強中、入浴中には使用しない!

2. 利用内容

- フィルタリングを必ず利用し、外さない!
※フィルタリング=有害サイトアクセス制限サービス
- 有害サイトや違法サイトにアクセスしない!
- 個人情報や悪口を書き込まない!
- アプリをダウンロードするときは保護者の許可を得る!

3. 利用料金

- 利用明細でゲームアイテム・有料サイトなどを購入していないか必ず確認する!
- 約束の金額を超えないよう、おこづかいの範囲内で利用する!

4. わが家の特別ルール

例：自宅での使用場所を決める、困ったことがあればすぐに保護者に相談するなど

以上の誓約を守れなかった場合は、スマホ・ケータイを返却する

平成 年 月 日

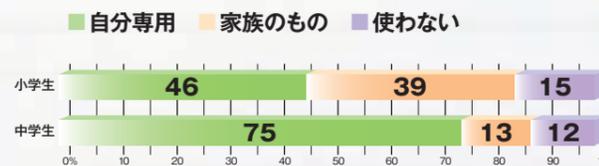
子どものサイン

保護者のサイン

切取り線

線にそって切取り、勉強机やトイレなど目立つところに貼ってお使いください。

問 あなたは携帯電話を使いますか？



問 携帯電話等でメールやラインをしていますか？



問 一日にどのくらい携帯電話等を使っていますか？



問 あなたは福智町家庭教育宣言「携帯電話を学校内に持ち込みません」を守れていますか？



考えよう！ 「スマホ・ケータイ」

保護者アンケートとの比較を見ると...

- 1 携帯電話等の使用時間の認識が子どもと保護者とはズレがあることです。小・中学生は、保護者が思っている以上に長く使用しています。
- 2 1日に4時間以上も使用している小・中学生が多くいます。全国学力調査の結果では、携帯電話等を4時間以上使用している福智町の小・中学生の割合は全国平均を超えています。また、携帯電話等を長く使用している小・中学生は学力への影響が大きいそうです。
- 3 「携帯電話の学校内持ち込み禁止」「自宅の使用場所制限」「通信内容の保護者確認」等、中学生になるほどルールを守ることができていません。
- 4 小・中学生も保護者も一番心配しているのは、ラインやメール等でのいじめやけんか、その他の被害にあうことです。

教育力向上推進委員会では今年度の重点取組として、スマホや携帯電話の使い方の啓発を行っています。小学4年から中学3年までの1,344人から集約したデータを基に、子どもたちを取り巻くの現状をお知らせします。

アンケート結果から見えてくる町の現状

- 1 小・中学生の85%以上が携帯電話を使用。
- 2 「4時間以上使用」が小学生5%、中学生22%も。
- 3 「メールやライン」は小学生46%、中学生92%が使用。
- 4 「携帯電話学校内持ち込み禁止」は、小学生3%、中学生11%が守れていない。
- 5 「自宅使用場所制限や保護者に預ける」は、小学生35%、中学生69%ができていない。
- 6 「通信内容の保護者確認」は、小学生11%、中学生37%ができていない。
- 7 「食事中、会話中、学習中、自転車の運転中に使用しない」は、小学生の10%、中学生の20%が守れていない。
- 8 「フィルタリングシステムの設定」は、小学生が16%、中学生が19%。
- 9 「ラインやメール・チャットで悪口を書き込まれ、いじめになる」ことは、小・中学生とも一番心配している。